

<b>シベルメトリン水和剤</b> <b>アゲロスリン水和剤</b>	<b>取扱メーカー：</b> クミカ、日農、住友化学、琉産  <b>原体メーカー：</b> 住友化学
<b>成分：</b> シベルメトリン〔ピレスロイド系〕……………6.0%	<b>性状：</b> 淡褐色水和性粉末45μm以下 <b>毒性：</b> 劇物 <b>消除法：</b> ——

### 【品目特性】……………

- 広い殺虫スペクトラムを有し、各種作物の主要害虫に対して優れた効果を示す。
- 接触作用により強い殺虫力を示す。害虫が薬剤に触れると、その反応は速い。
- 耐光性・耐雨性が優れており、高い残効性を示す。
- 産卵抑制・摂食阻害・寄生阻害などの忌避効果があり、作物を害虫から守る保護効果もある。
- 散布液が乾いた後は降雨の影響は少ない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】……………

- 残効性と忌避性を生かして、害虫発生初期に使用するとより効果的である。
- 浸透移行性・ガス効果が弱いので、薬液をムラなく散布する。特に薬液のかかりにくい葉裏、下葉などにも十分散布する。
- ハマキムシ類、巻葉性アブラムシなどの巻葉性害虫には巻葉前に散布する。
- シンクイムシ類、ハモグリガ類、キンモンホソガなど食入性害虫には食入前に散布する。

### 【薬効・薬害等の注意】……………

- ボルドー液と混用する場合は使用直前に混合する。
- くりのクリタマバチには羽化脱出期、クリシギゾウムシには裂果前にそれぞれ使用する。
- 茶での散布は、場合によりハダニ類が増えることがあるので注意する。
- 共通注意事項8. 適用作物群に関する注意事項を参照。

### 【安全対策上の注意】……………

- 摘果などの作業の際は、マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。
- 魚類に強い影響を及ぼすおそれがあるので特に注意。
- 甲殻類に影響を及ぼすおそれがあるので、使用時は注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。
- 共通注意事項7. ミツバチに対する注意事項を参照。



【適用と使用法】 .....

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用流量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	シベルメトリンを含 む農薬の総使用回数	
かんきつ	アブラムシ類 カメムシ類 チャノキイロアザミウマ	2000 倍	200～ 700 ℓ	7日前まで	3回以内	散布	3回以内	
りんご	アブラムシ類 ギンモンハモグリガ	1000～ 2000 倍		前日まで	2回以内		2回以内	
	キンモンホソガ シンクイムシ類							
	ハマキムシ類 モモチョッキリゾウムシ ヒメシロモンドクガ	1000 倍			3回以内		3回以内	
なし	ナシチビガ アブラゼミ	1000～ 2000 倍						5回以内
	シンクイムシ類 カメムシ類 アブラムシ類 ハマキムシ類				2000 倍		2回以内	
もも	モモハモグリガ シンクイムシ類 アブラムシ類	2000 倍						3回以内
	アカエグリバ アケビコノハ オオエグリバ ヒメエグリバ カメムシ類				2000 倍		2回以内	
ネクタリン	モモハモグリガ シンクイムシ類 アブラムシ類	2000 倍						21日前まで
	カメムシ類							
かき	カメムシ類 カキノヘタムシガ アザミウマ類	1000～ 2000 倍			7日前まで		2回以内	2回以内
	フタテンヒメヨコバイ							
ぶどう	チャノキイロアザミウマ	1000～ 3000 倍		7日前まで	3回以内		3回以内	
	コガネムシ類	2000 倍						
くり	クリタマバチ	1000 倍		7日前まで	3回以内		3回以内	
	クリシギゾウムシ	1500～ 3000 倍						
すもも	シンクイムシ類 カメムシ類	1000 倍		前日まで	2回以内		2回以内	
おうとう	ショウジョウバエ類 オウトウハマダラミバエ			3日前まで				
うめ	アブラムシ類	2000 倍		7日前まで	3回以内		3回以内	
くるみ	アメリカシロヒトリ							
キャベツ	アオムシ コナガ アブラムシ類 ヨトウムシ タマナギンウワバ	1000～ 2000 倍	100～ 300 ℓ	7日前まで	5回以内	5回以内		
	アザミウマ類	1000 倍						

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	シベルメトリンを含む農薬の総使用回数			
は く さ い	アオムシ コナガ アブラムシ類 ヨトウムシ ハスモンヨトウ	1000～ 2000 倍	100～ 300 ℓ	前日まで	5回以内	散布	5回以内			
	アザミウマ類	1000倍								
だ い こ ん	アオムシ コナガ	1000～ 2000 倍		7日前まで	1回		散布	1回		
はつかだいこん	アブラムシ類 ヨトウムシ			3日前まで						
な   ば   な レ   タ   ス	アブラムシ類	7日前まで		3回以内					3回以内	
非結球レタス		2回以内		5回以内	2回以内					
ピ ー マ ン	アブラムシ類 タバコガ	2000 倍		前日まで	5回以内	5回以内				
き   ゆ   う   り な            す	オンシツコナジラミ アブラムシ類 ミナミキイロアザミウマ						1000 倍			
ト   マ   ト	アブラムシ類	1000～ 2000 倍					2回以内	2回以内		
ミニトマト	オンシツコナジラミ	2000 倍								
す い か メ   ロ   ン	アブラムシ類	1000～ 2000 倍		7日前まで	5回以内	散布、但し花穂の発生期にはマルチフィルム被覆により散布液が直接花穂に飛散しない状態で使用する	5回以内			
たまねぎ	アザミウマ類									
み   よ   う   が (花穂)	アザミウマ類 ハスモンヨトウ	1000 倍		前日まで				5回以内	散布	4回以内
み   よ   う   が (茎葉)				みょうが(花穂)の収穫前日まで 但し、花穂を収穫しない場合にあっては開花期終了まで						
ばれいしよ	アブラムシ類	1000～ 2000 倍		7日前まで	4回以内	散布	4回以内			
てん   さ い	ヨトウムシ			14日前まで						

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	シベルメトリンを含 む農薬の総使用回数
かんしょ	ナカジロシタバ ハスモンヨトウ	1000～ 2000倍	100～ 300 ℓ	7日前まで	5回以内	散布	5回以内
	イモコガ エビガラスズメ コナジラミ類 ネギアザミウマ ヨトウムシ	1000倍					
	アブラムシ類	2000倍					
	かんしょ ( 茎 葉 )	ナカジロシタバ ハスモンヨトウ			1000～ 2000倍		2回以内
イモコガ エビガラスズメ コナジラミ類 ネギアザミウマ ヨトウムシ ハムシ類		1000倍					
アブラムシ類		2000倍					
茶		チャノコカクモンハマキ チャノホソガ チャハマキ	1000倍	200～ 400 ℓ	摘採14日 前まで	1回	
	ヨモギエダシャク チャノミドリヒメヨコバイ チャノキイロアザミウマ	1000～ 2000倍					